



愛寿会だより

6 月号
第 227 号
平成 30 年
6 月 10 日発行

【 新緑も次第に濃くなり、気持ちのよい爽やかな季節となりました 】

山梨県在住の三十七名の方が長年の功績が評価され、平成三十年春の叙勲を受章されました。
その中で、当法人のグループホーム「やすらぎ」管理者を務める小林町子職員がこの度、瑞宝単光章を受章いたしました。

「ご利用者様の可能性を大切に」

初心を忘れず、これからも

社会福祉法人 愛寿会

グループホーム やすらぎ

管理者 小林 町子



この度、平成三十年度春の叙勲に際し、図らずも瑞宝単光章の榮譽に浴し、身に余る光栄に存じます。

叙勲受章者については、四月十七日の閣議で決定され、四月二十九日付で発令されました。五月七日に山梨県庁において、後藤知事より勲章、勲記の伝達式があり、五月十日には皇居宮殿に於いて天皇陛下に拝謁させていただきました。慈愛に満ちた祝意と労いのお言葉を賜りました。

昨年の春、家族で観光のおり、乗った屋根なしのオープンバスで眺めた皇居に今私がいる、それも宮殿内にいることに驚きと感激をおぼえ、一生忘れられぬこととなりました。

私が仁生園に就職したのは四十歳の時でした。当時、社会貢献できる仕事はないのかと考えている折、知人の紹介にて話をお伺いし、介護職を目指しました。慣れない仕事ゆえ、利用者の皆様方にご迷惑をおかけしながら、たくさんの方々のご指導のもとに介護技術を学ぶこ

とができました。

時代の変遷のなか、法律改正や各種制度の変更などにより、高齢者の生活に大きな変化をもたらし、私たち介護職員にも意識改革を迫られました。その大きな変化が、介護保険制度の導入であります。

仁生園が介護保険事業者として、また、職員が介護保険事業者の職員としていかにあるべきか、仕事が終わってからみんなど勉強会を行ったことがなつかしく思い出されます。

「勲章の授与基準」をみて何ひとつ当てはまるものではありませんが、仁生園をご利用いただいております利用者の方々ならびにご家族の皆様温かいご支援に支えられ、また、役職員の皆様のご指導、ご協力により、この度の受章となりました。

これからも一層精進し、微力ながら介護職者として福祉に携わる者として職場、地域において介護、福祉を次世代につなぐ橋渡しの役割を担ってまいります。

今後とも関係者の皆様のご指導をよろしくお願いいたします。



第二百十七回理事会が開催されました

主な内容として、平成二十九年度の社会福祉法人愛寿会事業報告及び決算報告がなされ、承認されました

事業報告

一、第二仁生園十周年記念式典の開催

平成十九年開所以来十年が経過、北杜市長をはじめとする来賓を迎え十周年の記念式典を開催しました。

二、大型乾燥機購入

仁生園において既存の大型乾燥機が老朽化し故障が多くなったため、既存の物より乾燥能力の高い大型の乾燥機に入れ替えました。

三、移動式高度洗浄加湿装置等の購入

感染症に対応するため移動可能な高度洗浄加湿器を三台購入し感染症対策に活用しております。また、厨房の業務用食器洗浄機を更新、併せて職員の介護負担を軽減するための介護用3モーターベッドを施設全体で十二台購入しました。

四、夏祭りの開催

七月二十六日(水)第二仁生園で、七月二十九日(土)は仁生園において、毎年好評の屋台を始め、それぞれ趣向を凝らした夏まつりが盛大に開催され、ご利用者、ご家族の皆様など参加者様に大いに楽しんでいただきました。

五、総合防災訓練の実施

仁生園・第二仁生園において今年度も総合防災訓練が実施されました。

仁生園では、レスキューベランダ設置後初めてとなる入所者様の避難誘導訓練も実施しました。第二仁生園では、初めての取り組みとして非常食の提供訓練並びに北杜警察署員の協力を得て、

不審者の侵入を想定した防犯訓練も実施しました。

六、第二仁生園外部改修工事完成

建築後の経年劣化に伴う、屋上改修・外壁改修工事が六月二十日に完成し、建築当時の状態に仕上がりました。

七、感染症研修会の開催

感染症の予防研修が六月に「感染性胃腸炎と食中毒」、「福祉施設における食中毒」、十一月に「インフルエンザ、ノロウイルス等による感染症の予防と対策」と題して年二回の研修会を開催しました。

八、不在者投票の実施

平成二十九年十月十九日、第四十八回衆議院総選挙並びに最高裁判所裁判官国民審査の不在者投票を実施しました。

九、介護福祉士資格取得奨励金

平成二十九年度も介護福祉士資格取得奨励金を支給し資格取得を支援しました。四名に支給し、結果一名、また支給者以外一名が介護福祉士の資格を取得しました。

十、研究集録の取りまとめ

仁生園 七つ、第二仁生園 五つの研究委員会が一年間の活動成果の報告として、「研究委員会集録第十一号」を発行しました。



5月25日(金)に開催された第217回理事会の様子

特別養護老人ホーム仁生園事業報告

一、平均利用率 九六・五四%

平均年齢 八十九歳八ヶ月

新規入所者 三十四名

退所者 三十五名

二、入所者の年齢構成

四十代 一名、六十代 二名、七十代 七名、

八十代 四十九名、九十代 六十四名、

百歳代 七名

合計 百三十名 最高齢者 百一十一歳

三、利用期間

一年未満 二十九名、一〜二年 四十九名

三〜四年 二十八名、五〜九年 二十二名、

十年以上 三名

合計 百三十名 最長十九年七ヶ月

四、介護度別

介護度 1 〇名、介護度 2 八名、

介護度 3 三十八名、介護度 4 四十三名、

介護度 5 四十一名

平均介護度 三・九

五、看取り介護

死亡者 二十九名

看取り 十九名

入所待機者 五百三十名

年間新規申込者 百四十一名

七、主な取り組み内容

- ・介護サービスの質の向上
- ・看取りの充実
- ・感染症対策
- ・働きやすい職場づくり
- ・チームケアの充実

第二仁生園

- 一、利用者に関わる各種会議・ケース検討会によるケアの質向上を図る
- 二、園内研修の実施・園外研修への参加で支援技術の向上
- 三、利用者との懇親会の実施
- 四、防災訓練（夜間想定含む）及び食事提供訓練
- 五、職員会議・ケアサービス会議を毎月開催し事故対策等の検討
- 六、委員会を充実させ、余暇活動の充実、感染症対策・虐待防止等への取り組み
- 七、職員との個別面談を実施

決算報告

社会福祉法人の決算報告は、例年法人が作成する計算書類（資金収支報告書、事業活動計算書及び貸借対照表）に基づいて行われます。
 本年度のサービス活動収益は、対前年比一・六％増、支出であるサービス活動費用は四・〇％の増となっております。

- (一) サービス活動増減差額割合 マイナス八・三％
 (前年マイナス五・八％)
- (二) 人件費割合 七〇・二％(前年七二・四％)
- (三) 事業費割合 一六・九％(前年一六・一％)
- (四) 事務費割合 一三・六％(前年一〇・〇％)

増収ではありませんでしたが、改修工事等の臨時支出の影響もあり、財政的に厳しいものになっていきます。
 なお、社会福祉充実計画は残額算定の結果、当法人は計画策定の必要がないと判定されました。

貸借対照表

(平成30年 3月31日現在)

(単位：円)

資産の部				負債の部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
001 流動資産	454,469,970	488,957,459	△ 34,487,489	011 流動負債	99,654,150	90,988,761	8,665,389
01 現金預金	304,712,087	339,014,941	△ 34,302,854	02 事業未払金	60,901,776	52,311,193	8,590,583
03 事業未収金	121,861,916	122,156,919	△ 295,003	03 その他の未払金	162,671	15,087	147,584
04 未収金	26,158,213	24,486,265	1,671,948	06 1年以内返済予定設備資金借入金	25,340,000	25,340,000	0
05 未収補助金	147,320	2,347,000	△ 2,199,680	08 1年以内返済予定リース債務	11,006,712	11,006,712	0
08 貯蔵品	376,046	376,046	0	14 預り金	190,232	249,206	△ 58,974
17 前払費用	662,748	416,288	246,460	15 職員預り金	2,016,349	2,066,563	△ 50,214
24 仮払金	551,640	160,000	391,640	20 仮受金	36,410	0	36,410
002 固定資産	1,869,307,070	1,953,365,101	△ 84,058,031	012 固定負債	148,125,018	182,467,600	△ 34,342,582
001 基本財産	1,315,555,058	1,382,915,872	△ 67,360,814	01 設備資金借入金	103,255,000	128,595,000	△ 25,340,000
01 土地	62,958,814	62,958,814	0	03 リース債務	14,380,458	25,387,170	△ 11,006,712
02 建物	1,252,596,244	1,319,957,058	△ 67,360,814	07 退職給付引当金	30,489,560	28,485,430	2,004,130
002 その他の固定資産	553,752,012	570,449,229	△ 16,697,217		負債の部合計	247,779,168	△ 25,677,193
02 建物付属設備	14,631,643	16,163,107	△ 1,531,464		純資産の部		
03 構築物	26,470,382	30,475,039	△ 4,004,657	013 基本金	413,237,802	413,237,802	0
05 車輛運搬具	5,060,656	7,621,018	△ 2,560,362	01 第一号基本金	413,237,802	413,237,802	0
06 器具及び備品	28,095,353	29,491,674	△ 1,396,321	014 国庫補助金等特別積立金	533,741,842	565,414,632	△ 31,672,790
08 有形リース資産	23,650,620	33,562,795	△ 9,912,175	01 国庫補助金等特別積立金（整備時分）	533,741,842	565,414,632	△ 31,672,790
09 権利	589,733	781,109	△ 191,376	015 その他の積立金	420,000,000	420,000,000	0
10 ソフトウェア	603,129	1,010,677	△ 407,548	01 建設積立金	370,000,000	370,000,000	0
11 無形リース資産	1,597,320	2,724,840	△ 1,127,520	02 人件費積立金	50,000,000	50,000,000	0
16 退職給付引当資産	30,489,560	28,485,430	2,004,130	016 次期繰越活動増減差額	709,018,228	770,213,765	△ 61,195,537
18 その他の積立資産	420,000,000	420,000,000	0	02 (うち当期活動増減差額)	△ 61,195,537	△ 43,699,849	△ 17,495,688
20 長期前払費用	2,430,076	0	2,430,076		純資産の部合計	2,075,997,872	△ 92,868,327
22 その他の固定資産	133,540	133,540	0		負債及び純資産の部合計	2,323,777,040	△ 118,545,520
資産の部合計	2,323,777,040	2,442,322,560	△ 118,545,520				

事業活動計算書

(自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月31日)

(単位：円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	備考
サービス活動増減の部	収益				
	071 介護保険事業収益	674,402,215	663,993,500	10,408,715	
	076 障害福祉サービス等事業収益	164,298,907	161,061,058	3,237,849	
	079 その他の事業収益	475,820	605,550	△ 129,730	
	サービス活動収益計(1)	839,176,942	825,660,108	13,516,834	
	費用				
	021 人件費	589,387,647	597,977,166	△ 8,589,519	
	022 事業費	141,422,339	132,891,974	8,530,365	
	023 事務費	114,434,883	82,660,757	31,774,126	
	028 減価償却費	96,017,146	94,082,374	1,934,772	
029 国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 32,272,326	△ 33,741,855	1,469,529		
サービス活動費用計(2)	908,989,689	873,870,416	35,119,273		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 69,812,747	△ 48,210,308	△ 21,602,439		
サービス活動外増減の部	収益				
	083 借入金利息補助金収益	2,474,660	2,868,710	△ 394,050	
	084 受取利息配当金収益	49,001	106,790	△ 57,789	
	089 その他のサービス活動外収益	1,345,122	4,429,755	△ 3,084,633	
	サービス活動外収益計(4)	3,868,783	7,405,255	△ 3,536,472	
	費用				
	033 支払利息	2,474,660	2,868,710	△ 394,050	
	038 その他のサービス活動外費用	1,536,880	1,575,000	△ 38,120	
	サービス活動外費用計(5)	4,011,540	4,443,710	△ 432,170	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 142,757	2,961,545	△ 3,104,302	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 69,955,504	△ 45,248,763	△ 24,706,741		
特別増減の部	収益				
	090 施設整備等補助金収益	612,000	5,597,740	△ 4,985,740	
	091 施設整備等寄附金収益	11,385,166	1,528,916	9,856,250	
	094 固定資産売却益	0	19,999	△ 19,999	
	099 その他の特別収益	63,792,918	0	63,792,918	
	特別収益計(8)	75,790,084	7,146,655	68,643,429	
	費用				
	041 固定資産売却損・処分損	19,923	1	19,922	
	042 国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	△ 12,464	0	△ 12,464	
	043 国庫補助金等特別積立金積立額	612,000	5,597,740	△ 4,985,740	
049 その他の特別損失	66,410,658	0	66,410,658		
特別費用計(9)	67,030,117	5,597,741	61,432,376		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	8,759,967	1,548,914	7,211,053		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 61,195,537	△ 43,699,849	△ 17,495,688		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	770,213,765	813,913,614	△ 43,699,849	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	709,018,228	770,213,765	△ 61,195,537	
	100 基本金取崩額(14)	0	0	0	
	101 その他の積立金取崩額(15)	420,000,000	420,000,000	0	
	102 退職給付積立預金取崩額	0	0	0	
	050 その他の積立金積立額(16)	420,000,000	420,000,000	0	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	709,018,228	770,213,765	△ 61,195,537		

第二仁生園 夏まつり

日時：平成30年7月25日(水)
18:00~20:00

場所：第二仁生園

趣向を凝らしたアトラクションを準備中！
屋台(串焼き、フライドポテト、たい焼き、各種お飲み物など)もご用意しています。
ぜひお越しください♪

仁生園 夏まつり

日時：平成30年7月28日(土)
18:00~20:00

場所：仁生園 特設会場
(雨天時 喫茶いこい)

多彩なアトラクション、花火、屋台(今川焼、焼きそば、各種お飲み物など)をご用意しています。ぜひお越しください！

特別養護老人ホーム 仁生園

春のお茶会

五月六日(日)、野点を開催しました。多くの利用者様に参加していただき、お饅頭や練り切り、そしてお抹茶を召し上がっていただきました。



中庭の八重桜はあいにく見ごろを過ぎてしまいましたが、天気にも恵まれ外の景色を眺めながら、会話にも花が咲き、気分転換にもなったようで、笑顔がたくさんみられました。

一月は初釜を企画していますので、多くの方にご参加いただき楽しんでもらいたいと思っています。

お祭り気分♪



五月二十日(日)、お祭り広場がありました。今回はモグラ叩きゲーム、綿菓子メーカーを新調し、利用者様に早速楽しんでいただきました。特にもぐらたたきゲームはつい夢中になり、普段見られないような笑顔があふれていました。

ゲームの合間には職員がどら焼きや綿あめを作り召し上がっていただきました。屋台の雰囲気味わっていただけでしょいか。「とつてもおいしい」「もつと食べたい」とリクエストもあり、賑やかで楽しい時間を過ごすことができました。

元気いっぱい

外は晴天に恵まれた五月二十七日(日)、春季大運動会がコミュニティホールにて開催されました。

利用者様方の力強い開会宣言と「頑張れ！」の激励の言葉で競技開始です！

最初は「玉入れ」。職員が持つ箱へ投げ入れる競技です。目をキラキラさせ一つでも多く入れようと、一歩また一歩と内側に歩み寄って来る方も。「打倒紅組！打倒白組！」と頑張りましたが引き分けでした。



次は「ボール運び」。様々な大きさのボールを利用者様同士協力して次々と運び、接戦に。白組が勝ちました。

最後は職員による「椅子取りゲーム」。「紅組勝てー！」「白組勝てー！」の白熱した応援の末、白組の勝ち！総合優勝は白組に軍配が上がりました。



第二仁生園

外食ドライブ

五月九日から、三班に分かれて昭和町や葦崎市に出掛け外食を楽しみました。



回転寿司は、玄関でロボットのペッパージがお出迎えです。タッチパネルでの注文にも「便利だなあ」と驚いて、好みの寿司をゆっくり味わっていました。「ココス」は、事前にメニュー表を預かっていたので、それぞれ決めていたメニューを楽しんでもゆつたりできる席を用意していただき楽しいランチタイムを過ごしました。



すてきなフラダンス♪



の歌「花は咲く」「月の夜は」など、六曲の披露がありました。

「見上げてごらん夜の星を」では、利用者様にも振り付けを教えてもらい、一緒に踊り楽しい時間でした。



五月二十四日(木)、フラダンスグループ「フラアロハひまわり」のボランティアさんが第二仁生園に来園しました。南国ハワイを思わせるような素敵な衣装で「四季の

六月一日(金)には仁生園にも来ていただきました。この日はデイサービス、グループホームの利用者様を中心に、多くの方が集まりました。

ハワイの曲だけでなく、私たちにも馴染みのある歌謡曲でのダンスもあり、南国のイメージがあるフラダンスをとて身近に感じました。

手話のようにフラダンスの一つひとつの振りには意味があるそうです。言葉を伝えるように丁寧で優しさがある踊りに、皆様一緒に歌ったり体を動かして楽しめました。



